

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

秋田こだわり住宅

グループの名称

秋田こだわり木の家協議会

直近採択グループ番号

06-0646-0103

(グループ代表者)

代表者名

工藤 源聖

代表者印

代表者所属先

株式会社住建トレーディング

代表者所在地

秋田県秋田市檜山川口境7-9

代表者電話番号

018-836-6808

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社角繁 秋田事業センター

事務局担当者名

八柳 誠

印

事務局郵便番号

011-0901

事務局所在地

秋田県秋田市寺内字蛭根85-38

事務局電話番号

018-883-0092

事務局FAX

018-888-2351

事務局担当者E-mail

yatsuyanagi@kakuhan.com

1. 地域型住宅の名称(必須)	秋田こだわり住宅
2. グループの名称(必須)	秋田こだわり木の家協議会
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0646-0103
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	秋田県
5. 結成年(必須)	2012 年
6. グループ代表者名(必須)	工藤 源聖
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社住建トレーディング
8. グループ代表者所在地(必須)	秋田県秋田市榎山川口境7-9
9. グループ代表者電話番号(必須)	018-836-6808
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社角繁 秋田事業センター
11. グループ事務局担当者名(必須)	八柳 誠
12. グループ事務局郵便番号(必須)	011-0901
13. グループ事務局所在地(必須)	秋田県秋田市寺内字蛸根85-38
14. グループ事務局電話番号(必須)	018-883-0092
15. グループ事務局FAX番号(必須)	018-888-2351
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	yatsuyanagi@kakuhan.com

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	11	
II. 製材・集成材製造・合板製造	15	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	27	
IV. プレカット	3	
V. 設計	5	
VI. 施工	65	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	1	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外	
			番号記入欄			
	<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する	国産材	/	3	国内	
	<input type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外	
	<input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外	
	<input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する	外材		2	国外	
	<input checked="" type="checkbox"/> FIPIC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input checked="" type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内	
	<input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外	
	秋田杉	秋田県		FIPIC(木材表示制度)	2	国内
	秋田杉	秋田県		合法木材証明制度	3	国内
秋田杉	秋田県	合法伐採木材等証明	4	国内		

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		20	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	20	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		10	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		20	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	20	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		7	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	7	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		9	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	9	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		6	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	6	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	採択後、確実に施工する物件がある補助金申請事業者1社につき複数希望でも1戸ずつ配分(1戸分の最大補助額)を基本として、要望より配分戸数が少ない場合は事業者立会いで抽選とする。								
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	26	戸	交付申請戸数	22	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	22	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	6	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	5	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								57	○	○
5	VI - 2	70679	株式会社住建トレーディング		010-0029	秋田県秋田市櫛山川口境7-19	018-836-6808	○		
5	VI - 3	70728	直洋建設株式会社		017-0839	秋田県大館市中山宇中山34-2	0186-49-5183	○		
5	VI - 4	70787	有限会社オーシャンビルド		012-0823	秋田県湯沢市湯ノ原1丁目6-3	0183-72-5436	○		
5	VI - 5	70738	畑山住宅株式会社		010-0003	秋田県秋田市東通6丁目6-6	018-835-4829	○		
5	VI - 6	70686	株式会社鈴喜代		016-0113	秋田県能代市下悪戸8	0185-58-2207	○		
5	VI - 7	70678	株式会社寺沢工務店		014-1201	秋田県仙北市田沢湖生保内宇武蔵野112	0187-43-0278	○		
5	VI - 8	70821	鈴木不動産株式会社		015-0802	秋田県由利本荘市表尾崎町22-4	0184-22-7157	○		
5	VI - 9	70608	BELL建築企画株式会社		010-0921	秋田県秋田市大町6丁目3-22 サンシティ大町1206	018-893-5382	○		
5	VI - 10	70609	irie株式会社		010-1423	秋田県秋田市仁井田字中新田233-1	018-839-1219	○		
5	VI - 11	70610	IT建築工房		018-1218	秋田県由利本荘市岩城亀田大町字地蔵坂12-1	0184-72-2241	○		
5	VI - 12	70611	WhiteBox株式会社		011-0945	秋田県秋田市土崎港西5丁目11-21 ウエスト・ヴィラ305号室	018-874-8743	○		
5	VI - 13	70612	アースワールド株式会社		010-0802	秋田県秋田市外旭川字野村57-1	018-853-1364	○		
5	VI - 15	70617	スガホーム合同会社		019-2335	秋田県大仙市強首字上野台12-85	0187-77-2759	○		
5	VI - 16	70620	ダイセンホーム株式会社		014-0063	秋田県大仙市大曲日の出町2丁目3-23	0187-66-3600	○		
5	VI - 17	70624	プリウッド工務店株式会社		017-0872	秋田県大館市片山町3丁目13-3	0186-59-4550	○		
5	VI - 18	70625	ホクト興産株式会社		019-0521	秋田県横手市十文字町字西下1-8	0182-42-2801	○		
5	VI - 19	70671	株式会社ドリームビルド		010-1654	秋田県秋田市浜田字館ノ丸152-15	018-828-1101	○		
5	VI - 20	70672	株式会社ホームプランナー佐藤		018-3301	秋田県北秋田市綴字字街道下145-23	0186-62-9222	○		
5	VI - 21	70674	株式会社むつみワールド		010-0973	秋田県秋田市八橋本町3丁目18-33	018-863-5050	○		
5	VI - 22	70676	株式会社吉田建設		015-0851	秋田県由利本荘市中梵天78-1	0184-23-1458	○		
5	VI - 23	70677	株式会社佐藤建設工業		015-0862	秋田県由利本荘市小人町100-2	0184-22-5246	○		
5	VI - 24	70680	株式会社小林設計		018-1711	秋田県南秋田郡五城目町高崎字雀館下川原160	018-852-2511	○		
5	VI - 25	70682	株式会社村上商店		010-0921	秋田県秋田市大町6丁目5-14	018-823-2178	○		
5	VI - 26	70685	株式会社田村建築		019-2335	秋田県大仙市強首字上野台147-4	0187-78-1266	○		
5	VI - 27	70689	宮田建築設計事務所		018-2103	秋田県山本郡三種町鯉川字上谷地13	0185-72-2112	○		
5	VI - 28	70694	工藤建築		015-0051	秋田県由利本荘市川口字八幡前233-2	0184-24-5008	○		
5	VI - 29	70705	佐々達工務店		014-1201	秋田県仙北市田沢湖生保内字田向91	0187-43-2655		○	
5	VI - 30	70711	志村建設株式会社		015-0851	秋田県由利本荘市中梵天68-1	0184-22-3400	○		
5	VI - 31	70721	曾我住宅産業株式会社		010-0062	秋田県秋田市牛島東7丁目7-2	018-833-2897	○		
5	VI - 32	70726	中鉢住建		012-0862	秋田県湯沢市関口字宮田22-5	0183-73-8594	○		
5	VI - 33	70730	湯沢開発株式会社		012-0844	秋田県湯沢市田町2丁目1-3	0183-73-7125	○		
5	VI - 34	70736	日天建設株式会社		014-0341	秋田県仙北市角館町雲然荒屋敷290-7	0187-55-5750	○		
5	VI - 35	70739	茂内工務店		018-3301	秋田県北秋田市綴字字田町11	0186-62-3426	○		
5	VI - 36	70740	茂木建設株式会社		014-0113	秋田県大仙市堀見内字下田茂木25-2	0187-69-2710	○		
5	VI - 37	70785	有限会社アイティーハウス		015-0051	秋田県由利本荘市川口字新田78-2	0184-23-1780		○	
5	VI - 38	70786	有限会社エムエム住建		019-1811	秋田県大仙市南外字本宿61	0187-73-1568	○		
5	VI - 39	70788	有限会社クマガイ建築事務所		011-0937	秋田県秋田市寺内高野5-15	018-845-0990	○		
5	VI - 40	70789	有限会社サトーホーム		015-0046	秋田県由利本荘市船岡字小谷地7-1	0184-23-7830	○		
5	VI - 41	70790	有限会社トモエハウス		018-5751	秋田県大館市二井田字小石台11-1	0186-49-1984		○	
5	VI - 42	70792	有限会社ミノル建築		018-0604	秋田県由利本荘市西目町沼田字弁天前40-265	0184-33-2169	○		
5	VI - 43	70797	有限会社加藤哲建築事務所		011-0931	秋田県秋田市将軍野東1丁目2-57	018-845-7374	○		
5	VI - 44	70799	有限会社笠井工務店		016-0135	秋田県能代市字姥懐104-11	0185-58-5700	○		
5	VI - 45	70800	有限会社荒川建設工業		010-0044	秋田県秋田市横森4丁目8-13	018-836-1528	○		
5	VI - 46	70801	有限会社佐々木工務店		019-2334	秋田県大仙市木原田字中野153	0187-77-2708	○		
5	VI - 47	70802	有限会社佐藤建築		015-0321	秋田県由利本荘市蟹沢字戸沢見41	0184-53-2296		○	
5	VI - 48	70804	有限会社山崎工務店		018-1217	秋田県由利本荘市岩城亀田亀田町字今町24	0184-62-5048	○		
5	VI - 49	70805	有限会社匠伸住建		014-1201	秋田県仙北市田沢湖生保内字堂ノ前84-2	0187-43-2153	○		
5	VI - 50	70806	有限会社小玉建築		018-1606	秋田県南秋田郡八郎湯町夜叉袋字下屋敷240-1	018-875-4227	○		
5	VI - 51	70807	有限会社小川工務店		018-2401	秋田県山本郡三種町鶴川字西家の下15-3	018-873-7727	○		
5	VI - 52	70809	有限会社新山建築		019-2411	秋田県大仙市協和境字野田122-10	0188-92-2019	○		
5	VI - 53	70808	有限会社松田建築		010-1421	秋田県秋田市仁井田本町6丁目2-16	018-839-1178		○	
5	VI - 54	70812	有限会社船木建設工業		010-0201	秋田県湯上市天王字持谷地1-61	018-878-9281	○		
5	VI - 55	70810	有限会社水交設備		014-0101	秋田県大仙市松倉字松倉148	0187-86-0820	○		
5	VI - 56	70813	有限会社創建		017-0046	秋田県大館市清水1丁目2-83	0186-44-5590	○		
5	VI - 57	70814	有限会社創建ビルド		016-0838	秋田県能代市字養蚕脇1-4	0185-55-2820	○		
5	VI - 58	70815	有限会社草?建築		014-0369	秋田県仙北市角館町上菅沢332-9	0187-54-3093	○		
5	VI - 59	70816	有限会社谷川工務店		018-0402	秋田県にかほ市平沢字鳥森138-1	0184-35-2901		○	

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成29年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計 数(H27～H29)			被災地 に該当	ZEHバ ルダ ーに 該当	BELS工 務店に 該当
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち認定低炭素住宅・性能向 上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期優 良住宅	高度省 エネ型 住宅	ゼロエ ネ住宅			
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
5	VI - 2	70679	株式会社住建トレーディング	1	2	1	1	0	0	0	0	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
5	VI - 3	70728	直洋建設株式会社	9	8	0	0	0	1	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	VI - 4	70787	有限会社オーシャンビルド	1	2	1	1	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 5	70738	畑山住宅株式会社	8	8	1	1	1	1	0	0	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
5	VI - 6	70686	株式会社鈴喜代	3	3	0	0	0	0	2	2	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
5	VI - 7	70678	株式会社寺沢工務店	0	2	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 8	70821	鈴木不動産株式会社	1	1	0	1	0	0	1	1	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 9	70608	BELL建築企画株式会社	2	2	1	1	0	1	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 10	70609	ire株式会社	1	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 11	70610	IT建築工房	0	0	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 12	70611	WhiteBox株式会社	5	5	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 13	70612	アースワールド株式会社	1	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 15	70617	スガホーム合同会社	2	2	1	2	1	1	0	0	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
5	VI - 16	70620	ダイセンホーム株式会社	6	6	1	1	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 17	70624	ブリウッド工務店株式会社	4	4	0	1	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 18	70625	ホク興産株式会社	0	2	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 19	70671	株式会社ドリームビルド	16	16	0	0	0	1	2	1	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 20	70672	株式会社ホームプランナー佐藤	8	6	0	0	0	0	1	1	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 21	70674	株式会社むつみワールド	39	38	0	0	37	27	2	1	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 22	70676	株式会社吉田建設	2	3	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 23	70677	株式会社佐藤建設工業	0	2	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 24	70680	株式会社小林設計	0	1	0	0	0	1	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	VI - 25	70682	株式会社村上商店	9	8	5	4	1	1	0	0	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
5	VI - 26	70685	株式会社田村建築	2	2	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 27	70689	宮田建築設計事務所	0	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 28	70694	工藤建築	0	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 29	70705	佐々達工務店	3	3	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 30	70711	志村建設株式会社	5	5	3	3	0	0	2	1	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
5	VI - 31	70721	曽我住宅産業株式会社	6	5	4	5	0	0	0	0	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
5	VI - 32	70726	中鉢住建	1	1	1	1	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 33	70730	湯沢開発株式会社	6	11	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 34	70736	日天建設株式会社	0	3	0	1	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 35	70739	茂内工務店	0	0	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 36	70740	茂木建設株式会社	4	7	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 37	70785	有限会社アイティーハウス	0	0	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 38	70786	有限会社エムエム住建	5	3	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 39	70788	有限会社クマガイ建築事務所	0	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 40	70789	有限会社サトーホーム	2	2	1	1	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 41	70790	有限会社トモエハウス	0	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 42	70792	有限会社ミノル建築	11	11	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 43	70797	有限会社加藤哲建築事務所	9	8	3	3	0	0	0	0	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
5	VI - 44	70799	有限会社笠井工務店	1	2	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 45	70800	有限会社荒川建設工業	2	1	0	0	1	1	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 46	70801	有限会社佐々木工務店	2	3	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 47	70802	有限会社佐藤建築	0	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 48	70804	有限会社山崎工務店	0	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 49	70805	有限会社匠伸住建	4	6	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 50	70806	有限会社小玉建築	1	1	0	1	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	VI - 51	70807	有限会社小川工務店	0	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 52	70809	有限会社新山建築	0	0	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 53	70808	有限会社松田建築	1	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 54	70812	有限会社船木建設工業	1	3	0	1	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 55	70810	有限会社水交設備	0	1	0	1	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 56	70813	有限会社創建	0	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 57	70814	有限会社創建ビルド	15	16	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	VI - 58	70815	有限会社草?建築	1	1	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 59	70816	有限会社谷川工務店	2	2	0	0	0	0	0	0	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 秋田こだわり住宅	(地域型住宅供給対象地域) 秋田県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 秋田こだわり木の家協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0646-0103	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地域型住宅「秋田こだわり住宅」は冬場での各室間の温度差を無くし、ヒートショックによる健康被害をゼロにする為、平成25年省エネ基準を満たした性能を確保する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	秋田県は豪雪地帯が多い為、積雪荷重を最大限に考慮した架構設計をする。 秋田県内の住宅地は軟弱地盤が多く建築物の不同沈下が懸念される為、地盤調査は必須とし必要に応じて適切な補強工事を行う。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	夏期の直射日光を遮る為、庇を長くするなどの工夫をする。 冬期は日射取得率を上げる為、南面の開口を大きくするなどの工夫をする。	○
④①～③の背景	秋田県は全域の約90%が特別豪雪区域に指定されており、冬期の日照時間が少なく平均気温が低い地域である。逆に夏期は高温多湿の地域も多く、年間を通じた気温差が激しい地域である。また、冬期の室内温度差により、高齢者のヒートショック被害が懸念される。その為断熱材は性能のいい物を使用していく。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	秋田県全域にシロアリ被害が広がってきている為、シロアリや腐朽菌による建築物の劣化対策として「ホウ酸」による防腐防蟻処理を推奨する。	○

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 主要構造材(土台、柱、梁、桁)の寸法を105mm以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 構造体は木造在来軸組工法とする。(在来工法、金物工法、プレカット、手刻み問わず)	◎
	②-1 建材・資材調達共同化	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
b	②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 省エネ機器等のパッケージを提案する事で、メーカー統一によるコスト減及び省エネデータのとりまとめや、資料作成の合理化をする。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 研修会等を通じて会員同士が施工事例の提供及び意見交換をする事で、生産体制の合理化に向けた情報を共有する。グループの役員会が生産の合理化に向けた委員会としてすべての取り組みについて決定する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局は全ての取り組みについて役員会が判断しやすいよう情報を提供し、速やかな決定に至るサポートをし、決定事項についての実務全般を担う事とする。	◎
	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: フラット35技術基準適合仕様確認書の施工基準を満たす事で、施工の信頼性を向上させる。	◎
c	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅あんしん保証の「長期優良あんしん検査」を利用した現場検査を実施する事で、設計図書通りに認定基準を満たした施工ができているか確認する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 推奨する見積書の書式を作成し、グループ内に周知させる。特に諸経費の内訳については分かりやすく明示する事とする。分かりにくい業界用語の使用を控え、消費者が理解しやすい内容とする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 消費者保護の観点から「完成保証」を付保できるよう体制整備を図る。	○
	① 週休2日制の導入の取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③ 社会保険への加入	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現場ではヘルメットを着用する。脱水症状にならない様に水分補給や塩分補給を適度に行う。	○
	その他	特に無し	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 秋田こだわり住宅	(地域型住宅供給対象地域) 秋田県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 秋田こだわり木の家協議会	(結成年) 2012 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0646-0103		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴情報の蓄積を行ない、計画的かつ確実なメンテナンスを実施する。 ※長期優良住宅のみ必須とする。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴情報サービス「あんしんいえるて」に登録する。 ※長期優良住宅のみ必須とする。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が住宅履歴サービスの受付代理店となっている為、確認が可能。	◎
	② メンテナンス基準		
	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「あんしんいえるて」を活用した計画的なメンテナンスをする際に、現況検査員を活用した統一的了りフォーム時期の判断をする事とし、中長期的なメンテナンス・リフォームに関するロードマップを作成する。	○
	②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メンテナンス性に優れた材料を採用する様にして補修の割合を少なくする。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検の記録書のコピーを貰う。	○
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ独自に行う一般向けイベント「住宅フェア」や、各施工事業者の内覧会等を通じてリフォーム相談や木工体験、新商品説明等を実施する。	◎	
③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 一般向けイベント「住宅フェア」の中で実施する。	○	
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理委員会の役割を事務局が担い、維持管理の為の体制やルールを作る。	○	
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まいに関する困りごとや緊急事態について24時間365日対応する為、「暮らしのサポートサービス」を利用する。	○	
b			
① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 役員会での協議によりメンテナンス引継ぎ事業者を選定し、確実なバックアップ体制を整える。	○	
② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵保険法人より講師を依頼し実施する。	○	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特に無し		
エ. グループの技術力の向上			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 今年度も引き続き長期優良住宅、認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅それぞれについての勉強会を行なう。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③-1 需給計画の策定	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 2020年の省エネ基準の義務化に向けて、断熱材や設備のパッケージプランなど提案し工務店に周知させる。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 流通店にも断熱材や設備の仕様を周知して、見積りの簡略化や単価面も協力できる体制を整えていく。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 69 今年度の参加目標人数 10	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 今年度の参加目標人数	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未受講者には、講習会開催日程を随時告知する事で参加促進を図る。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 新たな技術やサービスの導入に向けた検証や実験等をグループを行ない、説明会等を利用して公開する。	○
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 新たな技術やサービスに関する情報収集に努め、必要に応じて説明会を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特に無し		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 秋田こだわり住宅	(地域型住宅供給対象地域) 秋田県												
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 秋田こだわり木の家協議会	(結成年) 2012年												
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0646-0103													
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。														
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
a	地域材利用に関する													
①	共通 ルール(必須)	合法木材等の地域材となる秋田杉(無垢材・積層材問わず)を主要構造材(土台・柱・梁・桁)で50%以上使用する。 二次部材(小屋束・母屋・大引)でも秋田杉(無垢材・積層材問わず)を50%以上使用する。												
②	地域材利用の1棟当 たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上												
③	標準的な地域材の使 用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
主要構造材	土台: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
④	地域材の流れ(フロー図) などグループの取組に 関する補足説明	<p style="text-align: center;">地域材供給フロー図</p> <p style="text-align: center;">地域材: 認定団体より発行される「合法木材証明書」が取得できる秋田県産材</p>												
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が地域材の在庫量や価格を把握し、情報提供をする。												
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:												
	② グループ全体における地 域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 定期的に物件情報をヒアリングして需給状況を把握する。												
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算)60枚												
	①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数 40坪分												
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3尺×6尺換算)20枚												
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3尺×6尺換算)20枚												
	②-1 その他地域の伝統的な素 材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 可能な限り地場産の秋田杉を内装等で使用する。												
	②-2 その他地域の伝統的な意 匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
d	① 地域の伝統的なデザ インを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 外装でも秋田杉を使用して秋田の住宅としての特徴を出す。												
	② 地域の住まい方の継承に つながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地下水を利用して融雪する。屋根には雪止めの設置をする。												
	③ 地域の街並み形成へ寄 与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 外壁の色彩に関しては「秋田県の景観を守る条例」に基づき、周辺景観との調和に配慮する。												
	④ 和の住まいの要素を取 入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 日射遮蔽の為のすだれ、縁側の設置を推奨する。												
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	特に無し												
カ. その他														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
	東日本大震災の復興に資する取組	特に無し												
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	特に無し												

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 秋田こだわり住宅	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 秋田県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 秋田こだわり木の家協議会	<small>(結成年)</small> 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0646-0103	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<p>認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ①節水に関する取り組みをした水栓やトイレにする事を推奨する。 ②冷暖房はエアコンを推奨する。 ③照明設備は全てLEDとする事を推奨する。 ④高断熱浴槽とする事を推奨する。 ⑤外皮平均熱貫流率の基準をZEH外皮強化基準(3地域0.50以下、4地域0.60以下)を目指す。 <p>ゼロ・エネルギー住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ①上記の①～④の取り組み。 ②ランクアップ外皮平均熱貫流率の基準(0.40以下)を出来る限り目指す。 ③冬期間の日射取得率が低い為、付加断熱により断熱性能を高める工夫をする。 ④計算では通風を取り入れなくてもいいが、夏期の通風を考慮し冷房の使用を抑える工夫をする。 		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。